

1. 自然災害から人命を守るため、気象庁及び水戸地方気象台の人員、予算を増やし、気象観測や予報などの基盤が強化されることを求めます。

《提出先》内閣総理大臣ほか5名

○安全保障関連法案の廃案を求める意見書

1. 戦闘地域に自衛隊が出て行き、弾薬補給、武器輸送などの兵站を行う。
2. 形式上は停戦合意はなされているが、なお戦乱が続いているところに自衛隊を派兵し、治安維持をさせる。
3. 集団的自衛権を行使する。

これらは、米国の戦争に武力行使をもって参戦するものであります。多数の国民の声を無視した法案の強行成立は、国民主権の大原則に反します。

提出先 内閣総理大臣ほか4名

一般質問

4人の議員が登壇しました

議席12番

内海 和子 議員



○マイナンバー制度について
Q マイナンバー制度については広報紙で取り上げてあるが、説明が不十分ではないか。個人情報漏えいが懸念されるので、もう少し丁寧な説明が必要なのではないか。
A 10月より12ケタの番号がふられるが、これは税務署や健康保険組合が持っている個人情報と本人かどうか確認するもので、納税、社会保険関係、防災などの事務手続き等のサービスの向上を図るものであります。また、町としても運用にあたり本人確認の徹底とシステムのセキュリティ強化に努めます。今後パンフレットを作成し各戸に配布します。

(総務部長)

Q 配布するだけでなく、説明がほしいが。
A 行政懇談会などで説明していきたい。
 (町長)

○教科書採択について

Q 来年度から導入される中学校の新しい教科書の選定がされたと思うが、どのような考えのもとに選定したのか。

A 茨城県では11地区の教科書選定協議会があり、境町は11地区(古河市、坂東市、常総市、五霞町、境町で構成)になる、その協議会で決められたものを、境町教育委員会で決定した。
 (教育長)

Q 境町独自で決めることはできないのか。

A 今回から教育委員会が町執行部下になったのでお答えするが、教育創生会議もやった。11地区での教科書で坂東市などは成績を伸ばしている。教科書の問題でなく、教え方と学校方針をしっかりとっていくことが大事ではないか。
 (町長)